# ハイパーコーナー 取扱説明書

※ご使用前に必ずお読みください。

### 用途

■柱と土台、柱と横架材の接合に使用します。

#### 特長

- ■ホールダウン金物10kN用を使用しなければならない柱頭・柱脚の接合に使用できます。
- ■引き寄せ金物に必要であった柱へのボルト穴や座掘り、座金付ボルト用の穴も不要のため、柱の欠損を最小限に抑え、後付けすることができます。
- ■本体の幅が40mmの為、真壁等で筋かいとの取り合いの場合に最適です。
- ■外周部に金物を出さずに接合できます。
- ■接合ビスの頭が四角穴なので、ビットの破損がほとんどありません。

# 接 合 具

■専用ビス【柱側】HQ-65(ブラック)×5本【土台(横架材)側】HQ-100R(Mグリーン)×5本

## 施工方法

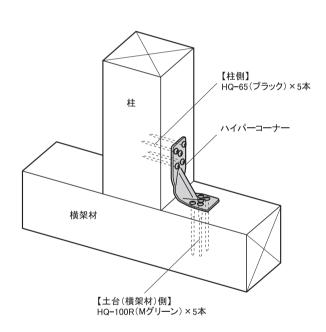
本体の"柱"と刻印があるほうを柱側にして、付属ビスで接合します。



建設省告示第1460号第2号 [へ]対応 ハウスプラス住宅保証(株)性能試験

### ハイパーコーナー

短期基準接合引張耐力(Pat):10.0kN



# 注意事項

- 必ず付属の専用ビスで接合して下さい。
  - ※ビスの本数を減らしたり、専用ビス以外の接合具を使用して取付けた場合、所要の耐力が得られませんのでご注意ください。 ※締めすぎに注意!! ビス頭を金物に接合するまでねじ込んだ後、必要以上のトルク(ねじ込み)を加えないでください。
- ビス接合用の四角ビット(#3)は別売品です。
- ケガに注意!! 手袋を着用するなど金物の切断面に注意して作業をしてください。
- ビスを打ち込む際にも、軍手や手袋などをはめ、さらに保護メガネを装着し、怪我のないようにしてください。
- 金物は所定の位置に取り付けてください。
- 接合・締付け工具類は、適切なものをご使用ください。
- 現場で防腐・防蟻処理を行う場合は、金物に薬剤が付着しないように注意してください。 金物本体や表面処理が著しく劣化する場合があります。
- 放り投げたりハンマーで叩く等、乱暴に取扱うと破損や変形する恐れがあります。
- 目的用途以外には使用しないでください。



社 / 〒124-0022 東京都葛飾区奥戸4-19-12 Tel. 03-3696-6781 Fax. 03-3696-6770

技術的なご相談は カネシンCSセンター Tel, 03-5671-1077 K20120328A